



さだボイス



作者：娘 4月号

(鈴木さだはる後援会だより No.35)

ごあいさつ

日頃は「鈴木さだはる後援会」に対し、ご支援ならびにご協力を賜り感謝申し上げます。
 春本番の季節となりました。今年の桜は、ほとんどの地域で平年より開花が早く、満開時期も早まり入学シーズン時には、いつもより花が少なくなる地域もあるようです。この時期、新しいスタートラインに立つ方も多いと思います。慣れない環境での不安などもあると思いますが、困った時は一人で悩まず、周りの人たちの協力を得ながら頑張ってくださいと思います。
 昨年より雨量が少なく地域によっては、深刻な水不足状態になっています。3月末には、少し雨量もありましたが、これからの水稲など農作物には無くてはならない「水」、平年通りに降雨することを願うばかりです。

【議会情報】

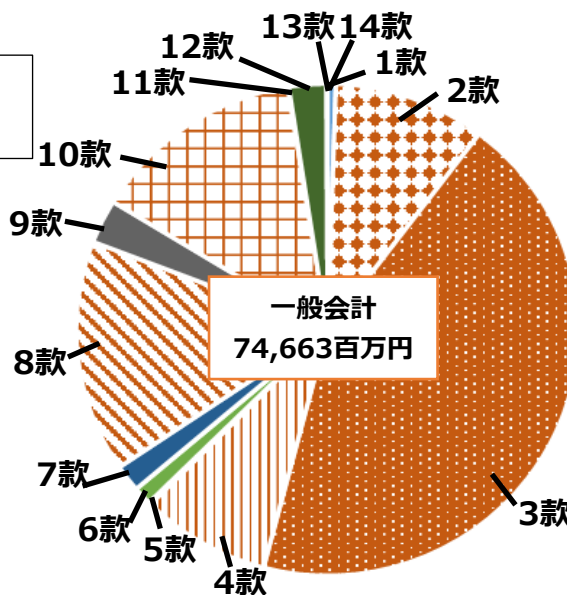
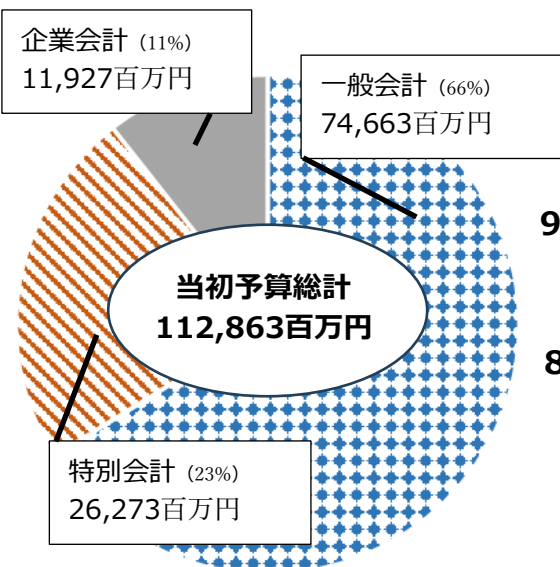
3月定例会 閉会しました

※議案（3月23日最終日の追加議案含め、全27議案）は全て原案可決（報告・同意案件を除く）

令和8年度 刈谷市 当初予算総計

一般会計

(単位；千円)



1款 議会費	400,963
2款 総務費	7,315,199
3款 民生費	32,683,412
4款 衛生費	6,222,835
5款 労働費	116,247
6款 農林水産業費	890,899
7款 商工費	1,315,445
8款 土木費	11,401,156
9款 消防費	2,155,367
10款 教育費	10,274,310
11款 災害復旧費	43,000
12款 公債費	1,814,166
13款 諸支出金	1
14款 予備費	30,000
合計	74,663,000

◎令和8年度、当初予算総計は、昨年度の当初予算と比較し約17億25百万増の約1,128億円となり、過去最高額です。

※今回、一般会計当初予算（令和8年度の行政事業費）について一部紹介します。
 3款、10款に子育て、福祉関係事業の予算が組み込まれています。

1.給食調理事業（拡充） 拡充分 158,619千円（10款6項4目）

・事業概要 保護者の経済的負担の軽減を図るため、物価高騰による食材費上昇分を市が公費負担することにより給食の質を維持しながら保護者負担額の値上げを抑制する。

①給食1食あたりの負担額



	小学校	中学校	幼稚園※3	保育園※3
保護者	無償※1	280円	220円	220円
市	※2	90円	90円	104円

※1 県の給食費負担軽減交付金と市の公費負担により保護者負担は無償

※2 給食材料費から給食費負担軽減交付金を差し引いた額を市が公費負担

※3 幼稚園及び保育園はおやつ代を含まない。保育園は3歳以上児分

2.学校教材費等給付金支給事業 事業費 86,517千円(10款1項3目)

・事業概要 物価高騰の影響を受けている子育て世代の経済的負担軽減のため、教材費等に対して支援を行う。

(1) 対象・・・市内市立小中学校の児童生徒、市内在住で刈谷特別支援学校及び市外特別支援学校に通学する小学部、中学部の児童生徒

(2) 児童生徒一人当たりの支給額(年額)

小学1年生 6,000円 小学2～6年生 4,000円
中学1年生 15,000円 中学2～3年生 10,000円

(3) 支給時期 6月(予定)



3.港町グラウンド改修事業 事業費 22,200千円(10款6項3目)

・事業概要 施設の利便性向上を図るとともに、利用可能時間を拡充するため、グラウンドの改修整備を行う

(1) 人工芝化改修設計 (2) ナイター照明塔整備設計

4.市民生活支援事業 事業費 171,130千円(2款1項14目)

・事業概要 物価高騰対策として市民や事業者を支援するため、4月から料金改定する水道料金について、基本料金の上昇分を6か月間減免する。

(1) 減免対象 4月から9月までの使用分

5.公共施設予約案内システム更新事業 事業費 56,277千円(10款5項1目)

・事業概要 施設利用者の利便性を向上させるとともに、施設管理の効率化を図るため、公共施設予約案内システムを更新する。

(1) 新たに導入する機能 (2) 更新時期 令和9年1月(予定)

- ①キャッシュレス決済
- ②オンラインでの利用者登録

6.ペロブスカイト太陽電池実証実験事業 事業費 16,500千円(4款1項6目)

・事業概要 カーボンニュートラルの実現に向けた先進的な取組として、次世代型太陽光パネルであるペロブスカイト太陽電池^(※1)の有効性を検証するための実証実験を行う。

(1) 設置場所 ウィングアリーナ刈谷

(※1) ペロブスカイト太陽電池とは…ペロブスカイト結晶を用いた太陽電池。軽量で柔軟性があるため、これまで太陽光発電に欠かせなかった広い敷地の確保以外にオフィスの壁や曲面など、これまで設置が難しかったところにも使用できる。

〈さだコメント〉

令和8年度予算において、上記で紹介した事業以外にも市民の皆さんの生活支援に多くの事業が計画されています。皆様方に、刈谷に住んで良かった、とっていただけるように「より暮らしやすいまちづくり」に努めてまいります。

【4月の予定】

7日 幼稚園入園式
8日 小学校・特別支援学校
入学式
9日 中学校入学式
16日 BW座談会
17日 地議連情報交換会
17日 第67回刈谷市長杯
総合体育大会開会式

【4月の暦】

5日 清明(せいめい)
8日 花まつり
17日 土用
20日 穀雨(こくう)
29日 昭和の日

【あとがき】刈谷市は、面積50.39平方キロメートル、人口約15.3万人、昭和25年4月1日に刈谷市施行以降、年々人口も増えてきています。刈谷で生まれ、刈谷で育ち、刈谷で働くことが出来る環境づくり、刈谷に住んで良かったとっていただけるまちづくりを目指し、活動をさせていただいています。市内を回らせていただくと道路で補修が必要な場所や道路標識、ガードレールの破損、街路樹はみ出しなどの不備な箇所を発見した場合、市公式ポータルアプリ「あいかり」で写真投稿をします。これまで多くの不具合箇所を刈谷市に対応いただきました。皆さんも市内で道路などの不具合箇所を発見した場合は、「あいかり」で情報発信をお願いします。「あいかり」は、市ホームページで検索、ダウンロードをお願いします。